

事業区分
金銭給付

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名		商店街外国人観光客おもてなし支援				所管	文化産業観光部 産業振興課	
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	平成 2 7 年度	[終了予定]	平成 3 2 年度		
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区商店街振興事業実施要綱、台東区商店街振興事業補助金交付要綱				
	事業対象	商店街						
	事業目的	東京オリンピック・パラリンピックの開催決定を機に、今後更なる増加が想定される外国人観光客に対応するため、商店街による外国人観光客に対する「おもてなし」の取り組みを支援することで、本区のおもてなし体制の向上を図ることを目的とする。						
	事業内容	区内商店街が行う外国人観光客に対する「おもてなし」に関する取り組みに対して、経費の一部を補助する。 補助率：1/2(東京都が補助する場合は区と都を併せて5/6以内) 限度額：833万3千円 ※講演会・講習会事業 任意75万円 法人100万円 複数150万円 ※免税一括手続ステーションの設置 1,666万6千円(いずれも区・都合せた限度額)						
	委託の有無	なし	委託内容					
	補助金の有無	都						
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度	
	活動指標	助成件数	件	6	3	4	5	
	成果指標	(26年度までは既存事業のうち本事業に該当するもの)						
	決算額	(単位：千円)			(77,638)	(82,893)	(91,435)	
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			(7,497)	(8,948)	(10,202)	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			0	0	0	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			(77,638)	(82,893)	(91,435)	
		総経費			(85,135)	(91,841)	(101,637)	
	財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			(38,763)	(40,013)	(43,278)	
一般財源(区負担額)			(46,372)	(51,828)	(58,359)			
前回評価から改善した事項	説明会等において、外国人観光客に対する「おもてなし」事業の重要性を商店街に対してPRした。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、今後更なる外国人観光客の増加が想定される。その中で、商店街による「おもてなし」の取り組みは不可欠であり、積極的に支援を行う必要がある。					
	効率性	3	他の補助事業同様、商店街が行う事業に対し、その事業経費の全額を補助するのではなく、一部を補助することによって、商店街の自主性を損なわず、最小限の経費で支援を行っている。					
	手段の適切性	3	他の補助事業同様、補助事業の選定にあたっては、学識経験者・有識者・中小企業診断士等から構成される審査会で審査したうえでを行っている。また、適宜指導・助言を行うことで、効果的な事業実施を図っている。					
	目的達成度	4	前年度と比較して、実施商店街数が増加している。					
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、更なる外国人観光客の増加が想定される中、ニーズの増加が期待される。今後とも、東京都と連携しながら、効果的・効率的に事業を進めていく。					維持			